

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E1140001		特別支援教育概論(Essence of Special Education)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	1・3(副免)	教育学部			氏名 古長治基 E-mail h-kocho@oita-u.ac.jp 内線											
授業の概要	特別支援教育に係る理念、特別支援教育に関する歴史の概略、各障害に対応した教育上の課題や教育目標、指導上の配慮に関する基礎的な知識を身につけることを目的としている。本講義では、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱といった障害種を中心として扱う。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 各障害児の特徴と教育目標を述べるができる																	
目標2 各障害児の指導上の留意点を障害の特徴と関連付けて説明できる																	
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 視覚障害児の特徴と教育目標																	
2 視覚障害児教育の教育原理と指導理論																	
3 聴覚障害児の特徴と教育目標																	
4 聴覚障害児教育の教育原理と指導理論																	
5 知的障害児の特徴と教育目標																	
6 知的障害児教育の教育原理と指導理論																	
7 運動障害児の特徴と教育目標																	
8 運動障害児教育の教育原理と指導理論																	
9 病弱虚弱児の特徴と教育目標																	
10 病弱虚弱児教育の教育原理と指導理論																	
11 情緒障害児の特徴と教育目標																	
12 情緒障害児教育の教育原理と指導理論																	
13 特別支援教育について																	
14 LD児の教育について																	
15 AD/HD児の教育について																	
ラ ッ ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造					各回で、扱った内容についてディスカッションの機会を設ける。	工 夫 そ の 他 の										
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する(15h)															
	事後学修	各回の内容を自分なりに振り返る(15h)															
教科書	テキストは指定しない。適宜資料を配布する。																
参考書	特別支援学校学習指導要領等 菅原伸康(編)(2011) 特別支援教育を学ぶ人へ 教育者の地平 ミネルヴァ書房 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所(2020) 特別支援教育の基礎・基本 ジアース教育新社																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	討論への貢献・発表	20%															
	課題レポート	20%															
	期末試験	60%															
注意事項	なし。																
備考	疑問や自分の意見について積極的に発言すること。																
リンク	URL																